

能登半島地震に伴う復興支援について

<市長コメント>

東日本大震災において、全国の皆様から多大なる御支援をいただきました本市といたしましては、令和6年能登半島地震により被災した皆様に対して各種支援を行うこととしましたので、お知らせいたします。

① 被災者への市営住宅の提供について

被災した皆様の避難先として、市営住宅を提供いたします。

提供する住宅につきましては、湊地区の復興住宅10戸程度としておりますが、可能な限り御希望に沿える住宅を提供してまいりたいと考えております。

また、提供する期間につきましては、最長で1年間としておりますが、被災した皆様の実情により、期間の延長につきましても対応してまいりたいと考えております。

さらに、入居にあたりましては、家賃や駐車場使用料、敷金を免除し、また、遠方からいらっしゃる皆様のために、移動支援金として1世帯当たり20万円を支給いたします。

② 被災地への追加物資支援について

次に、被災地への追加物資支援について御報告申し上げます。

石川県の被災地に対し、これまで、食糧等の物資支援や保健師の派遣等の人的支援を行ってまいりました。

その後も被災地のニーズを伺っておりましたが、トイレットペーパーやティッシュ等を要望する声が多くございましたことから、日本製紙株式会社石巻工場に御相談したところ、^{こころよ}快く協力いただけることとなりました。

協力いただける支援物資は、トイレットペーパー、ボックスティッシュ、キッチンタオル、ウェットティッシュ等であり、本市で調達したブルーシートを加え、珠洲市、輪島市、^{しかまち}志賀町、^の能登町、^と中能登町に配送することといたしました。

なお、配送は宮城県トラック協会石巻支部に御協力をいただき、今週末に出発できるよう現在調整しているところでございます。

③ 被災した妊婦や子育て世帯に対する電話相談について

次に、被災した自治体のうち、^{しかまち}志賀町、輪島市、珠洲市に対し、被災した妊婦や子育て中の方が、不安な気持ちなどを電話相談できるよう、「石巻市子育て世代包括支援センターいっし

よ」のチラシを作成し、配布いたしました。チラシを受け取った自治体からは避難所での配布や子育て応援アプリ等で周知する旨の連絡が入りました。

専用番号を案内し、平日午前9時から午後3時30分まで受け付けております。

本市といたしましては、引き続き、被災された皆様に対しまして、最大限の支援に取り組んでまいります。